

P02 CLOSE UP VOICE

株式会社 イセヤス建材

新時代を見据えた変革のはじまり

P06 TOPICS

令和4年度 豊橋商工会議所事業計画

P01 Welcome! 新入会員さん

カントリーモーニング

株式会社 レジリエント

P10 中小企業の強化書

改正法の施行が中小企業にも広がります

P23 私をつくったこの1冊&1本



豊橋商工会議所オフィシャルブログ

toyohashi Bizoo

お役立ち情報を公開中!

こちらから





新社屋エントランスにて

CLOSE UP VOICE

株式会社 イセヤス建材
代表取締役 鈴木 茂喜 さん

新時代を見据えた
変革のはじまり

「多目的フェンス」の設置を中心に公共事業から住宅のエクステリアまで取り扱う「株式会社 イセヤス建材」。本年は設立40周年を迎え、本社社屋も新設し、想いを新たに新時代へチャレンジしようとしています。イセヤス建材が描く将来のビジョンや意識改革について伺いました。

Shigeki Suzuki

先代達が築き上げた想いを引き継ぎ、見据える新時代

—— 御社の事業内容を教えてください。

鈴木 ▶ 1919年創業の「伊勢安商店」から1981年に独立して「株式会社イセヤス建材」が設立。お陰様で多くの方々の支えにより本年設立40周年を迎えます。弊社の主な業務は「多目的フェンス」の設置を主軸に、外構工事、スポーツ施設、

安全施設、土木・建築資材、法面保護工など、多方面に対応し、プランニングから施工まで一貫体制で製品を提供させていただいています。「多目的フェンス」と言っても一般的の方ではイメージが難しいと思いますが、コンビニの防音柵や学校の防球ネット、道路のガードレールなど、人々の暮らしを守る製品を設置しています。他にも建物以外の構造物、つまり自転車置場や物置、国旗掲揚塔、アプローチ、カーポート、ウッドデッキ

など、多岐にわたる商品を取り扱っております。皆さんが知っていらっしゃらないものが多いです。豊橋市内の小中学校に設置されている柵やネットの7〜8割は弊社が施工いたしましたし、最近では昨年末駅前にオープンした「まちなか図書館」のウッドデッキも我々が携わりました。

あつてはならないです。

—— 御社の沿革を教えてください。

鈴木 ▶ 1919年に初代・安藤安太郎が「伊勢安商店」を創業。当時は小麦粉や豆などを網目に通して振り分けたり、漉したりする道具「篩（ふるい）」や「スィノウ」などを製造していましたが、1945年から二代目・安藤茂次郎が金網製造も手がけるようになり、1952年には社名を「株式会社伊勢安金網製作所」に変更いたしました。時代とともにライフスタイルが変わり、隣り合う住宅を生垣等の植栽からフェンスで区切るようになってきたため、金網の製造だけでなく工事の需要が高まり、設置工事まで請け負うようになったのです。

—— 競合他社と比較して、御社の強みや魅力は何ですか。

鈴木 ▶ 商品の多さは市内でトップです。弊社では取り扱いメーカーが多いため、自ずと商品数も多くなり、サイズやカラー違いなどを含めると数万点にも上ります。さらに、外構工事全般を請け負うことができるとなると、全国でも数少ない企業となります。

また、提案力にも定評があります。我々はお客様からのご要望にお応えするのは当然であり、プラスアルファのことをいかに提案できるかが重要だと考えています。つまり、目的・用途をしっかり把握すること、長期的な視野で考え、最適なカタチを見極めた上でお客様にプランをご案内しているのです。10年20年使用するのであれば、土台となる基礎部分をしっかり作るべきですし、総合的に考慮すれば、その方がコストパフォーマンスも優れています。

—— 40年の歴史を振り返った感想や将来への希望をお聞かせください。

鈴木 ▶ 現在の「株式会社イセヤス建材」を作り上げた先代達には、感謝の言葉しかありません。これからも、お客様にご満足して頂ける様、一つひとつの仕事に誠意を持って取り組んでいきたいと思っています。そして、お客様や地域の皆様にとって信頼出来る会社になることを目指して行きます。

今振り返りますと、いままでの日本はモノが充分になく「モノを作れば良い」ということは、決して

INTERVIEW



株式会社 イセヤス建材
豊橋市菰口町二丁目66
0532-33-3303

「お客様が作りたいたいもの」を弊社で作ることも可能です。実際に新社屋のエクステリアには、弊社が提案する様々なアイデアが施されています。自慢の社屋ですので、ぜひ参考にしてみてくださいね。

また、既製品を使用しなくても、



「御社ではエクステリアと公共工事を部門で分けないのですね。」

鈴木▼「このようなスタイルは全国的にも珍しいですが、将来的には当たり前になってくると考えています。いままでは公共工事は機能性と安全性を重視し、エクステリアはデザインを重視するあまり機能性や安全性を疎かにしていました。」

に気づきました。我々は今あるモノをただ売るのはなく、時代を見据えながら様々なモノや考え方を取り入れ、新たなことに取り組むべきだと痛感しました。そこで、弊社は公共事業で培った技術力に加え、人の役に立ち、創造力を大切にしたい仕事を提案していきたいという考えに至りました。

しかし、人の考え方や会社の文化、自身の中にある根強いルーティン作業を変えることは非常に難しいことです。そこで、趣味やスポーツでもまずはカタチから入るものから、40周年記念の意味も込

「御社ではエクステリアと公共工事を部門で分けないのですね。」

鈴木▼「このようなスタイルは全国的にも珍しいですが、将来的には当たり前になってくると考えています。いままでは公共工事は機能性と安全性を重視し、エクステリアはデザインを重視するあまり機能性や安全性を疎かにしていました。」

しかし、これからは違います。公共施設でも景観に配慮したものを取り入れ、エクステリアでも環境や目的に合わせて、安全性を高めていかなければなりません。弊社はこのようなスタイルのバイオニアを目指して日々努力を重ねています。

—— 将来のビジョンを教えてください。

鈴木▼「繰り返しになりますが、自然災害を未然に防ぐための法面保護工の提案、エクステリアでの安全性の高い製品の普及を目指していきたいと考えております。また、公共施設と一般家庭の両方で安全性とデザイン性を兼ね備えた仕事を提供したいです。」

それにより、弊社が掲げる経営理念「地域社会の安全に寄与し、豊かな環境づくりの一助をなす」を実現し、豊かな環境を提供して、皆様の幸せな生活を支えて行きたいと考えています。

INDUSTRIAL PRODUCTS

法面工事



自然の脅威による様々な事故から人々の生命を守る法面工事。集落や家屋、道路の安全を確保する重要な役割を果たしている。

株式会社 **イセヤス建材**

一般住宅エクステリア



多彩な選択肢の中からライフスタイルに合わせたエクステリアを、プランニングから設計・施工まで一貫体制で、暮らしをセンスアップするお手伝いをしている。



公園・公共施設・道路

求められる機能性や安全性を実現することはもちろん、景観の特性を活かしたデザイン性にも注力している。

豊かな環境を提供して、皆様の幸せな生活を支えて行きたいと考えています。

「具体的に、どのような事に注力していきたいとお考えですか。」

鈴木▼「自然災害を未然に防ぐ法面保護工と一般家庭のエクステリアです。近年では環境問題の影響により、甚大な自然災害が毎年発生し

めて新社屋を建設し、環境を変えることで意識改革を図っていきたくと考えています。他にも、デスクワークを事務用の机ではなく隔たりのないカウンターにしたり、制服もユニフォームにしたりと、色々な工夫をして意識を変え、創造力が湧くような環境づくりに取り組んでいます。」

ており、中には人災により被害が拡大するケースも見受けられます。東三河は自然豊かな土地である一方で、山間部や海岸にはまだまだ危険な場所が多いです。例えば、表浜エリアの斜面が潮風により崩壊が進んでいます。弊社の技術で法面の補修・保護を行うことで自然を守りつつ、災害対策を講じられます。今後、市や愛知県に提案し、早急に取り組んで行きたいです。」

最近では新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭で過ごす時間が増え、ウッドデッキやBBQ設備、砂場、ガレージなどの需要が高まっ